

令和8年度大阪教育大学大学院連合教職実践研究科  
(連合教職大学院)  
**入学願書**  
(一般選抜)

私は、大阪教育大学のアドミッション・ポリシー(募集要項1頁)を理解したうえでお願いいたします。

該当する募集を ○で囲むこと。	1次募集	2次募集	3次募集	4次募集
パスポート表記英字氏名 (外国人留学生のみ記入)			受験番号	※
フリガナ			性別	男 ・ 女
氏名			生年月日	年 月 日生 令和8年4月1日現在( )歳
現住所 (合格通知受信場所が異なる場合は、下段に明記すること)	〒( - ) 電話番号( - - ) メールアドレス( )		希望する コース いずれか一つの □に✓印を 付けること。	<input type="checkbox"/> スクールリーダーシップコース <input type="checkbox"/> 援助ニーズ教育実践コース <input type="checkbox"/> 教育実践力コース <input type="checkbox"/> 特別支援教育コース
	〒( - )			電話番号( - - )
出願資格 (出願資格が大学卒業・卒業見込み以外の場合は、備考欄に該当する出願資格を記入すること)	(国・公・私)立	大学	学部	課程 学科
	昭・平・令 年 月 入学・編入学	昭・平・令 年 月 卒業・卒業見込	※編入学した場合は、編入学前後の両方の学校の成績証明書を提出すること。	
取得教員免許状 (取得見込みを含む。)	学校	免許状(教科 )	昭・平・令 年 月取得(見込)	
	学校	免許状(教科 )	昭・平・令 年 月取得(見込)	
	学校	免許状(教科 )	昭・平・令 年 月取得(見込)	
	幼稚園	免許状	昭・平・令 年 月取得(見込)	
	養護教諭	免許状	昭・平・令 年 月取得(見込)	
	特別支援学校教諭	免許状	昭・平・令 年 月取得(見込)	
該当者は○を付けること。		長期履修学生制度申請者		
勤務先名	年 月 ~ 現在		(常勤教諭・常勤講師・非常勤講師) 職位( )	
勤務先所在地	〒( - )		電話番号( - - ) 最寄駅( 線 駅)	
備考				

(注) 【記入上の注意】を必ず読んで記入すること。※印欄は記入しないこと。

学歴 (卒業見込みを含む。)	在学期間		出身校
	年	月～	年 月
	年	月～	年 月
	年	月～	年 月
	年	月～	年 月
	年	月～	年 月
職歴 ※教職経験年数に算入する職歴は在職期間に○を付けること。	在職期間		勤務先・職種(職名)等
		年 月～	年 月 (常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
		年 月～	年 月 (常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
		年 月～	年 月 (常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
		年 月～	年 月 (常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
		年 月～	年 月 (常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
		年 月～	年 月 (常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
		現在の勤務先 年 月～ 現在	(常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)
教職経験年数		年 月	現職教員等(記入上の注意<職歴欄について>3参照)の年数 (令和8年4月1日現在)
入学後の勤務について (現に職を有する者のみ該当するものに○を付けること)	勤務時間外に通学する予定		
	大学院修学休業制度を利用する予定		
	教育委員会等から研修のため派遣されて入学する予定(機関名: )		
	休職予定		
	その他(詳細を記載: )		
【記入上の注意】			
1. 大学への氏名の登録は願書に記入した氏名で行われるため、間違いのないように記入すること。 2. 出願資格が大学卒業以外の場合は、備考欄に該当する出願資格を記入すること。			
<学歴欄について>			
1. 学歴は高等学校以降について記入すること。(記入例: ○○県立○○高等学校) 外国人留学生は、初等教育(小学校)、中等教育(中学校・高等学校・中等教育学校)、高等教育(大学・大学院)において在籍したすべての学校を記入すること。また、大学等での研究生等として在籍した期間についても記入すること。			
<職歴欄について>			
1. 勤務先・職種は具体的に記入すること。常勤講師等で任期付きの場合は“任期付き”と明記すること。また、( )内の(常勤教諭・常勤講師・非常勤講師)の別について該当するものを○で囲むこと。 (記入例: ○○市立○○小学校教諭、○○府立○○高等学校任期付き常勤講師、○○株式会社○○係長)			
2. 記入欄が不足する場合は、任意の用紙(A4判)に記入すること。			
3. 教職経験年数に算入する職歴は、現職教員等(募集人員に関する表(募集要項2頁)の注2参照)に該当するものに○を付けること。また、「教職経験年数欄」は次のことに留意して記入すること。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・休職期間(育児休業、国際派遣等の期間を含む。)は教職経験年数に算入しないこと。</li> <li>・職歴で1か月未満となる期間がある場合は、1か月として算出すること。</li> <li>・現在勤務している職については、令和8年4月1日以降も在職予定の場合、令和8年3月の月数まで算入すること。令和8年3月31日以前に退職予定の場合は、退職予定月まで算入すること。</li> </ul>			